

Zoomで授業を受ける際の注意点（1/3）

● 他者のプライバシーや著作権を侵害しない

オンライン授業では授業の様子や教員及び他の学生の姿などを記録しやすい環境にあります。これらの画像や映像、音声等のデータを無断で記録したりSNS等で公開する行為はプライバシー権や著作権の侵害に抵触する可能性があります。注意してください。

以下のような行為はプライバシー権や肖像権の侵害に抵触する可能性があります。

- 教員や他の学生の姿や音声を無断で録画、撮影、録音する。
- それらのデータを無断でSNS等で公開する。

以下のような行為は著作権の侵害に抵触する可能性があります。

- 教員の講義や他の学生のプレゼンテーションの動画や写真、音声を無断で公開する。
- 教員の指示なしに他者の著作物を共有する。

● 複数のデバイスを使わない

各オンライン授業では、1人1デバイスのみ接続が許可されています。収容数には上限がありますので、複数のデバイス（PC+スマートフォンなど）で入ると複数分とカウントされ、受講すべき人が受講できなくなります。必ず1人1デバイスを守ってください。

● 授業中での表示名

授業中の皆さんの氏名は教員にとって重要な情報です。ニックネームなどにはせず、Zoomのアカウント氏名（英字フルネーム）を表示するようにしてください。また、授業中の利用目的等で教員の指示で変更する必要がある場合は、その指示に従ってください。

Zoomで授業を受ける際の注意点 (2/3)

●授業中のマナーを守る

参加者皆さんが不快な思いをすることなく授業を受けれるように以下のようなマナーを守ってオンライン授業を受講してください。

守るべきマナーの例

- ☑ 自分の発言時以外は、マイクをoffにして雑音が入らないようにする。
- ☑ 自宅でも気を抜かず通常の授業と同じ態度で授業に臨む。(例. 極端にリラックスした態度をとらない、食事をしない、など)
- ☑ 他者の画面共有中などにZoomの機能を用いた落書き行為をしない。
- ☑ 履修登録していない授業には参加しない。
- ☑ チャット機能で不要な書き込みをしない。

- ☑ 他人が不快に思うようなバーチャル背景やプロフィール画像をしようしない。
※バーチャル背景についてはAPU指定のものを使用を推奨しています。
また、プロフィール画像は本人写真を使うことを原則としていますが、宗教的・政治的に配慮した上でその他の写真を利用することを認めています。

Zoomで授業を受ける際の注意点 (3/3)

●バーチャル背景のルール

バーチャル背景は学生の皆さんも利用できますが、授業中はAPUが指定する画像の使用を推奨します。これは、不適切な画像が教育上の妨げにならないことを保証するためです。APU指定の画像は[こちら](#)に掲載しています。

なお、利用するデバイスによっては、バーチャル背景が利用できない場合がありますので、ご了承ください。

●自分が悪意ある攻撃者とならないこと

最近話題となっているように、悪意ある人物がZoomのミーティング等に入ってくる事例があります。APUでは最大限の対策を行っていますが、完全に防ぐことができない場合もあります。APU生としてこうした人物を許さない姿勢を持つこと、そして自らが攻撃者とならないことがとても重要です。Zoom利用にあたってのセキュリティ設定については、アカデミック・オフィスウェブサイトのオンライン授業(Zoom)ページに掲載していますので、ミーティングをホスト（主催）する場合には、必ず一読の上、遵守してください。

●接続環境の悪化などで授業が見られなかった場合

突然、一時的に接続できなくなった場合は、何度か入室を試みてください。それでもうまくいかない場合には、インターネット接続が可能な状態でメールにて担当教員に知らせてください。その後も、引き続きできる限り入室は試みてください。（教員によっては、授業開始後の入室をロックしている場合があります。その場合は、入室ができませんのでご注意ください。）



入室できないときに試すべきこと

- ネット接続環境の改善（有線接続に変える、無線LANルーターに近づく）
- 授業に使わないソフトやアプリは閉じる。
- ミーティングIDやミーティングパスワードの入力間違いがないか再確認する。
- PCやスマホを再起動する。